

認定番号	面材くぎ	くぎ間隔	縁端距離	柱、横架材	間柱	継手間柱	壁倍率
FRM-0457	N50 NZ50	外周125以下 中通200以下	15±3	105×105 以上	27×60 以上	45×60 以上	2.5

軸組材等の仕様

- 柱、土台、梁、胴差および桁の断面寸法は、105×105mm 以上としてください。
- 間柱の断面寸法は見付幅 27×奥行き 60mm 以上としてください。
- 『あんしん』を継ぐ間柱(以下「継手間柱」という。)の断面寸法は見付幅 45×奥行き 60mm 以上としてください。
- 受材の断面寸法は厚 45×幅 45mm 以上としてください。
- 床下地板は、構造用合板等の木質系床下地板とし、取り付け方法は、板厚に応じて以下の方法を原則としてください。
 - ① 厚 9～12mm：N50、CN50 のいずれか @150mm 以下
 - ② 厚 12～24mm：N65、CN65 のいずれか @150mm 以下
 - ③ 厚 24～30mm：N75、CN75 のいずれか @150mm 以下
- **柱と間柱、継手間柱と間柱の間隔は 455mm(芯々寸法)としてください。**
- **上部横架材と下部横架材の内法寸法は 2,315mm 以上 2,925mm 以下としてください。**
- 受材は、柱～間柱間または継手間柱～間柱間に取り付け、留め付けには鉄丸くぎ N90(JIS A 5508:2009)を用いてください。
- 受材は、N90 又は NZ90 を用い、150mm 以下の間隔で受材の幅の中央から床下地板を介して横架材に取り付けてください。なお、受材を接合するくぎと床下地板を接合するくぎは接触しない位置としてください。
- 間柱及び継手間柱の取り付けは、上部は大入れの上くぎ N75 を 2 本斜め打ち、又はほぞ差しとしてください。また、下部は床下地板に突き付けの上くぎ N75 を 2 本斜め打ちとするか、横架材に突き付け又は大入れの上、くぎ N75 を 2 本斜め打ちとしてください。

